



## 1 市政運営の基本方針 ～チャレンジ&スマイルの好循環に向けて～

○本市は「チャレンジ&スマイル」を合言葉に、市民と共に明るい未来を切り拓く市政を運営してきました。  
 ○令和6年度は「成果の見える化」と「建設的な対話」の2つを軸として、「チャレンジ&スマイルの好循環」を促進します。  
 これまでのチャレンジから得た貴重な経験や学びを市民の皆さまと共有化する「成果の見える化」により、次なるチャレンジの励みとします。  
 また、価値観が多様化する社会環境の中、相互理解を深化させるための「建設的な対話」から生まれたアイデアを原動力として様々な取り組みを加速させていきます。

## 2 予算規模

- ◇ 一般会計の総額は、**398億3,000万円**。  
**予算規模は過去最大**で前年度と比べると10億円、2.6%の増となりました。
- ◇ 児童手当や子ども医療費助成など社会保障の多様化に伴う扶助費の増加（7.7億円）、人事院勧告などに伴う人件費の増加（4.6億円）、まちじゅう図書館推進事業の実施などにより物件費が増加（1.1億円）する一方で、月見の里学遊館の大型改修の完了等により投資的経費が減少（2.7億円）しています。
- ◇ 特別・企業会計を含めた総額は**643億8,040万円**で、前年度と比べると、16億3,710万円、2.6%の増となりました。

（単位：千円・％）

区分	令和6年度	令和5年度	比較	
			増減額	伸び率
一般会計	39,830,000	38,830,000	1,000,000	2.6
特別会計（5会計）	15,795,400	15,136,300	659,100	4.4
企業会計 （水道・下水道・病院）	8,755,000	8,777,000	▲ 22,000	▲ 0.3
合計	64,380,400	62,743,300	1,637,100	2.6

## 3 主な新規・拡充事業

### （1）安心して魅力的なにぎわいのあるまちづくり

都市機能の充実強化による「安心」の向上と、憩いの場の整備やにぎわいづくりにより「魅力」の向上を目指します。

- 【新規・拡充】Fukuroi Central Park構想の推進（遊水池公園の整備など） 4億4,000万円
- 【新規】海のにぎわい創出プロジェクト 2億3,579万円
- 【新規】多文化共生推進事業（ニーズ調査等） 150万円



### （2）デジタルを活用した市民生活の変革

デジタル活用により、市民生活の変革を促し、市民の「住みやすさ」の向上を目指します。



- 【新規】まちじゅう図書館の導入 2億円
- 【新規】道路・公園照明灯のLED化とスマートライティングシステムによる一元管理 1億8,400万円
- 【新規】ワンストップ窓口の導入 2,644万円

### （3）地域の活性化を図る新たな産業支援

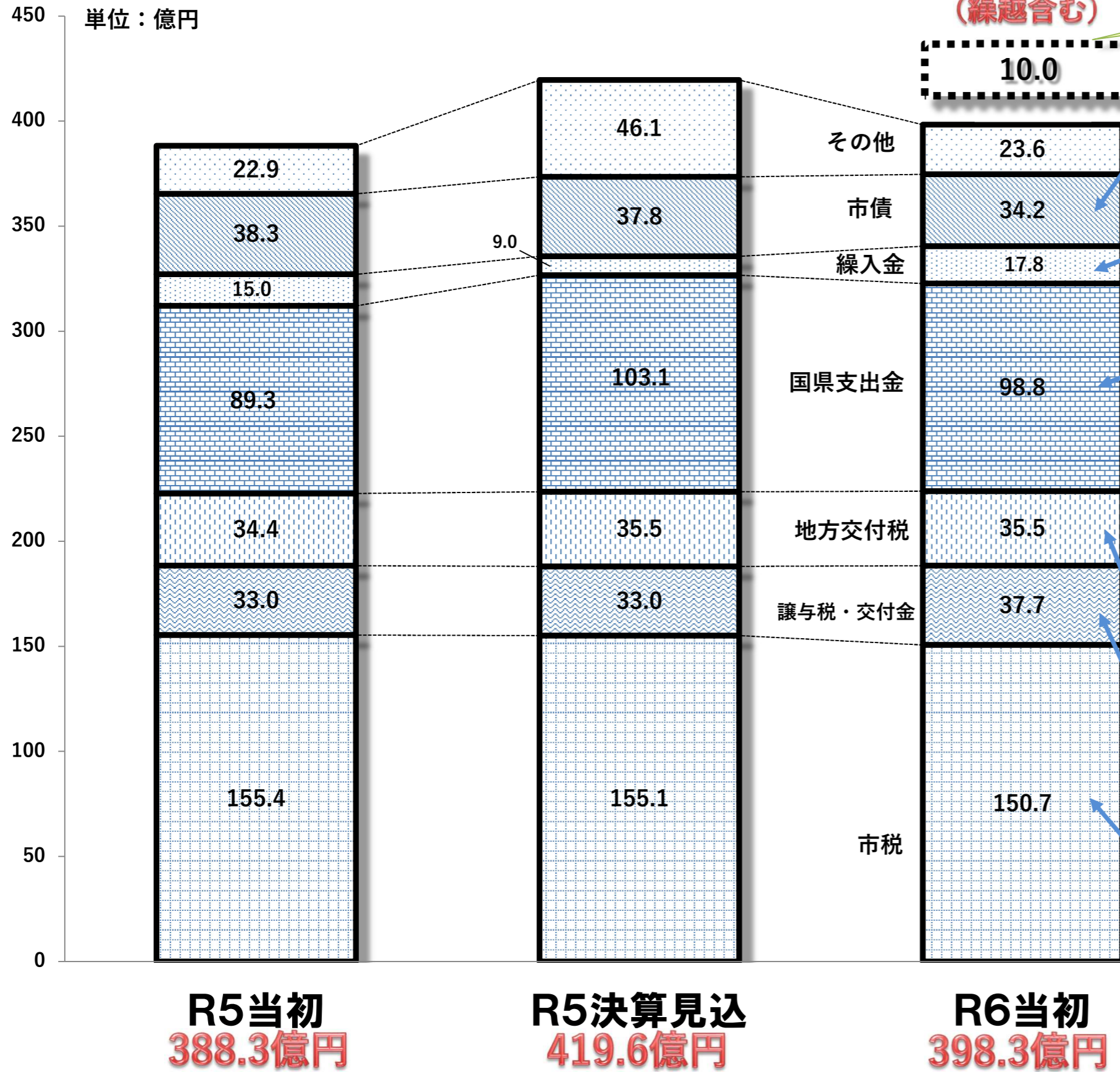
地域産業の活性化や持続的な発展に向け、新たな挑戦やつながりの創出を支援し、地域の「稼ぐ力」の向上を目指します。

- 【新規】クラウンメロン経営継承への支援制度創設 336万円
- 【新規】ふくろいビジネスプランコンテストの開催 300万円
- 【新規】ふくろいスタートアップツアーの誘致 100万円



# 一般会計予算フレーム【歳入】

単位：億円



①国の令和5年度補正予算【繰越】  
 ・国庫支出金(小中学校の照明LED化) 1.0億円  
 ・補正予算債 1.9億円  
 ②袋井駅南都市拠点土地区画整理事業【繰越】  
 ・国庫支出金 0.8億円  
 ・土木債 0.7億円 など

当初比増減要因 (主なもの)

【市債】  
 ◇教育債(小学校施設長寿命化等) 4.0億円 (1.6→5.7)  
 ◇脱炭素化推進事業債 2.3億円 (皆増)  
 ◇公共施設等適正管理推進事業債▲9.4億円 (14.4→5.0)  
 ◇臨時財政対策債 ▲2.4億円 (4.0→1.6)

【繰入金】  
 ◇財政調整基金 2.1億円 (11.8→13.9)  
 ◇公共施設等適正管理基金 0.4億円 (1.5→1.9)

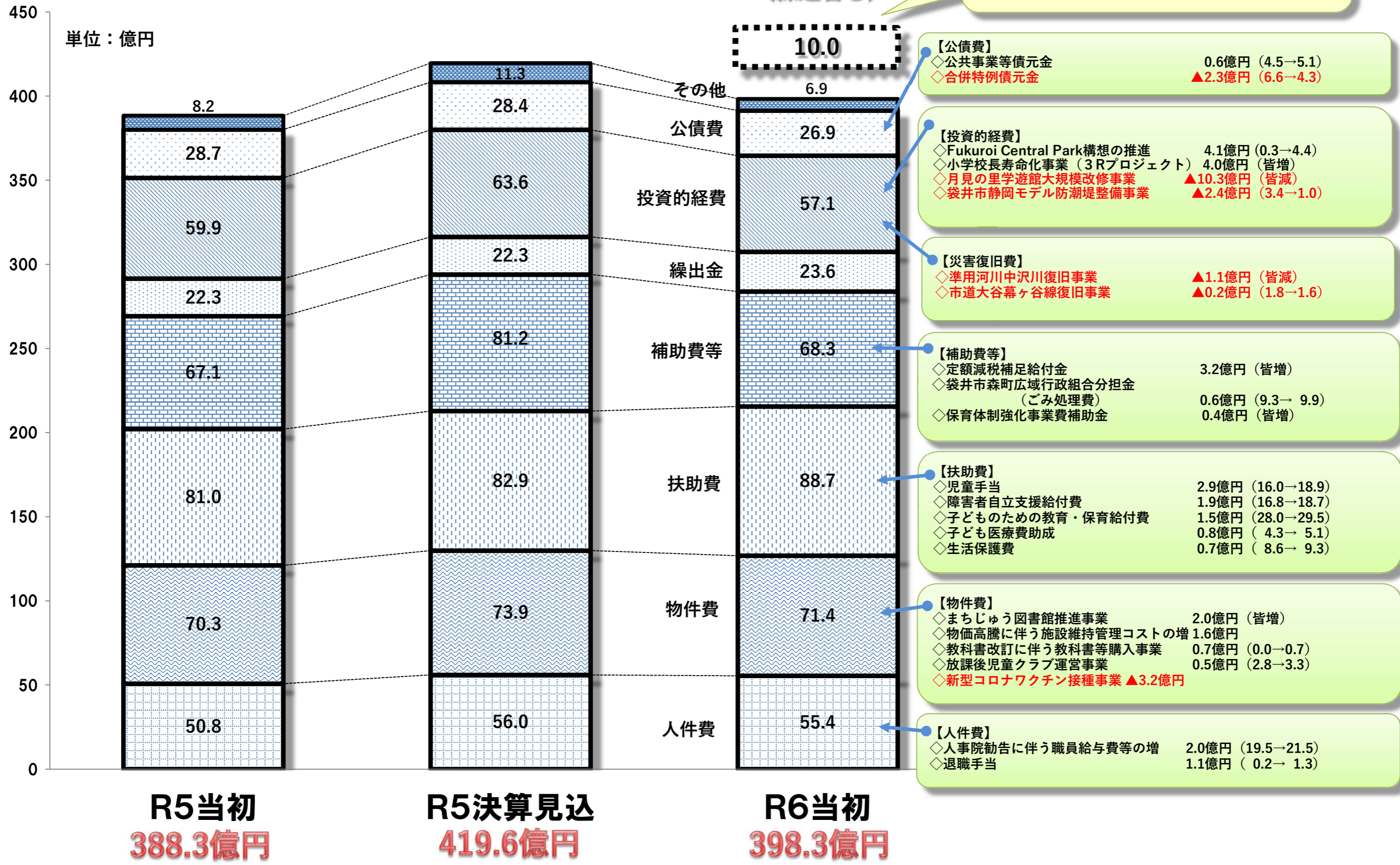
【国県支出金】  
 ◇物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金(給付金・定額減税一体支援枠分) 3.6億円 (皆増)  
 ◇子どものための教育・保育給付費負担金 3.1億円 (18.2→21.2)  
 ◇児童手当負担金 2.9億円 (11.1→14.0)  
 ◇学校施設環境改善交付金 1.7億円 (0.9→2.6)  
 ◇障害者自立支援給付費負担金 1.4億円 (12.6→14.0)  
 ◇社会資本整備総合交付金 0.9億円 (4.4→5.3)  
 ◇デジタル田園都市国家構想交付金 0.5億円 (0.8→1.3)  
 ◇新型コロナワクチン接種関連負担・補助金 ▲4.2億円 (皆減)

【地方交付税】  
 ◇普通交付税 1.1億円 (29.4→30.5)

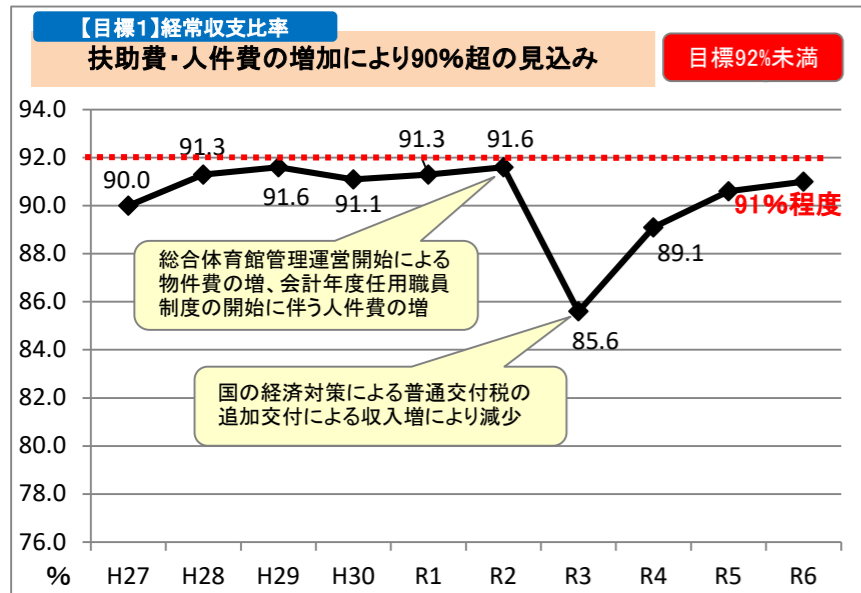
【譲与税・交付金】  
 ◇地方特例交付金 4.3億円 (1.3→5.6)  
 ◇株式等譲渡所得割交付金 0.7億円 (0.7→1.4)

【市税】  
 ◇個人市民税 ▲3.1億円 (49.1→46.0) 【▲6.4%】  
 ◇法人市民税 ▲0.8億円 (10.6→9.8) 【▲7.4%】  
 ◇固定資産税 ▲0.8億円 (72.7→71.9) 【▲1.2%】  
 ◇都市計画税 ▲0.1億円 (13.3→13.2) 【▲0.8%】  
 ◇軽自動車税 0.1億円 (3.5→3.6) 【1.9%】

# 一般会計予算フレーム【歳出(性質別)】

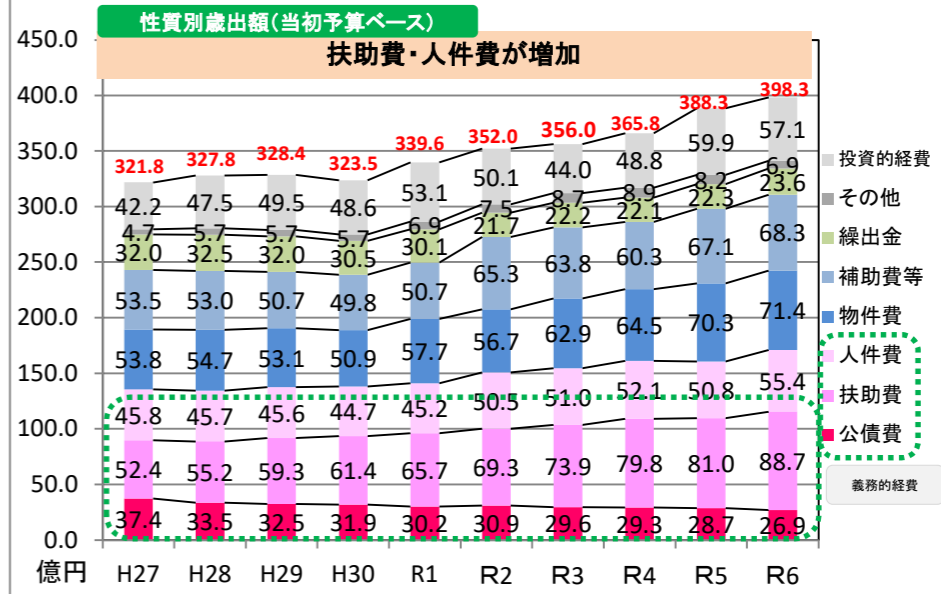
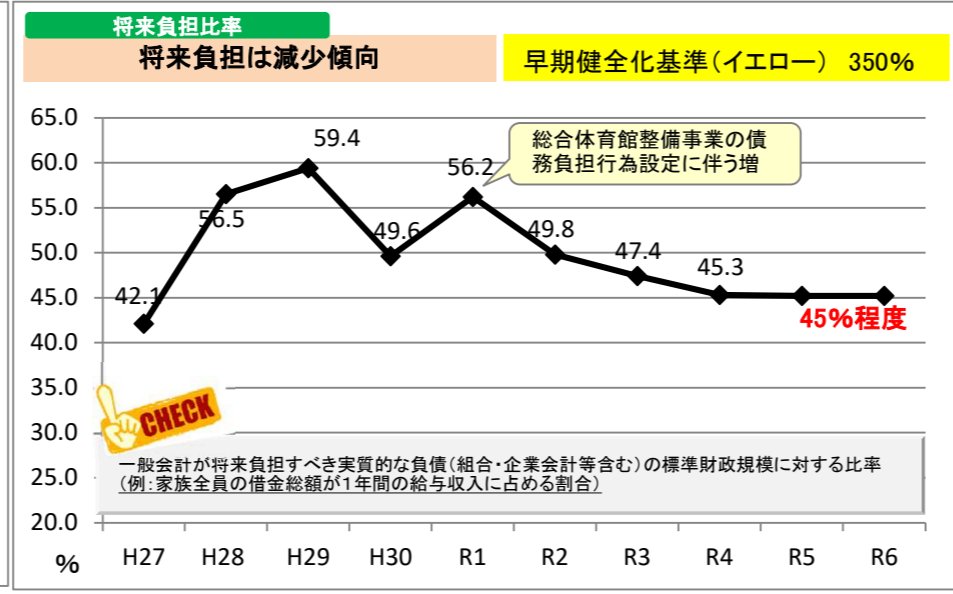
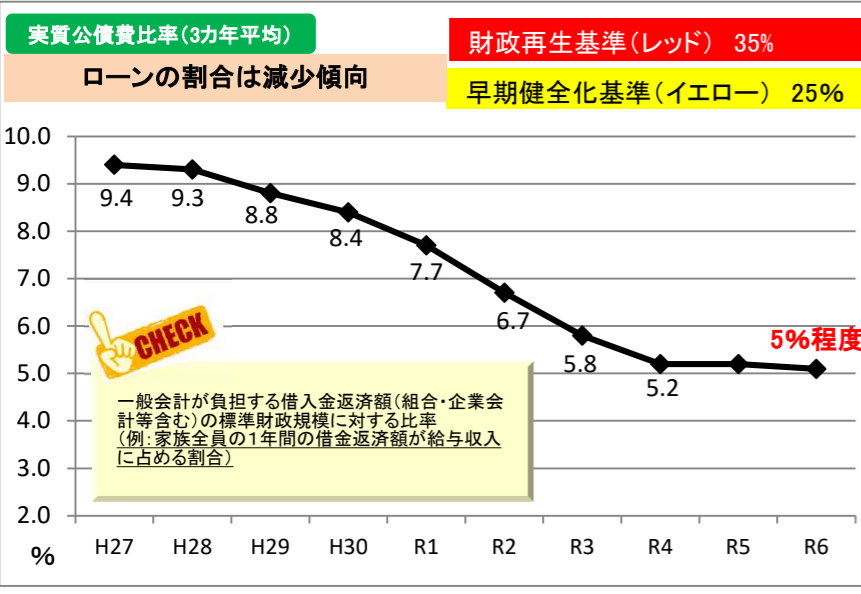
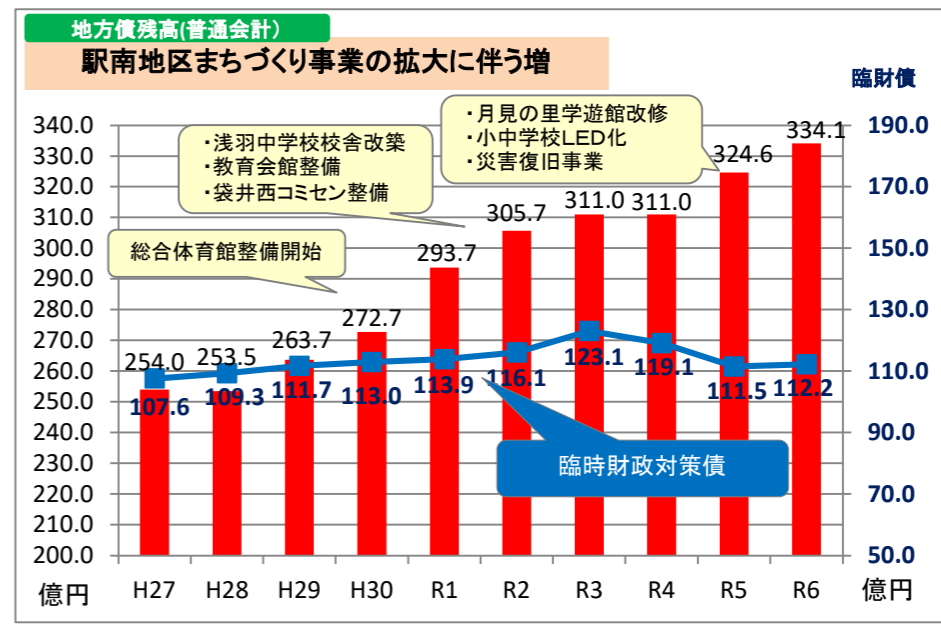
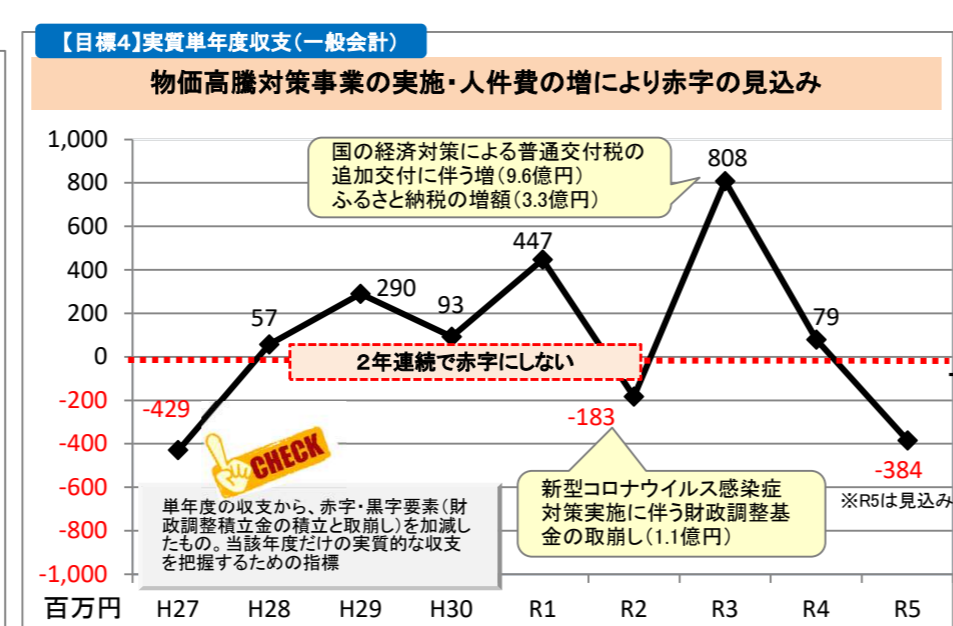
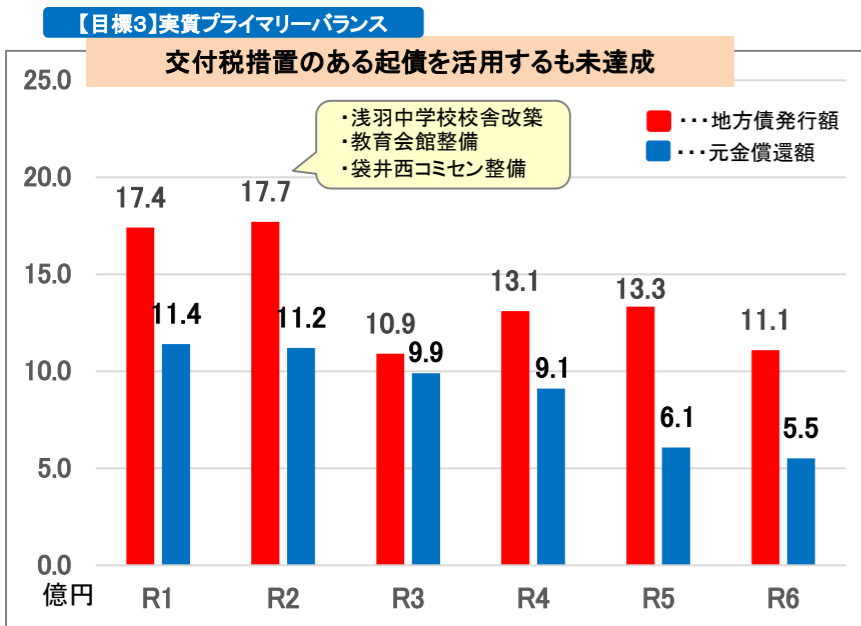
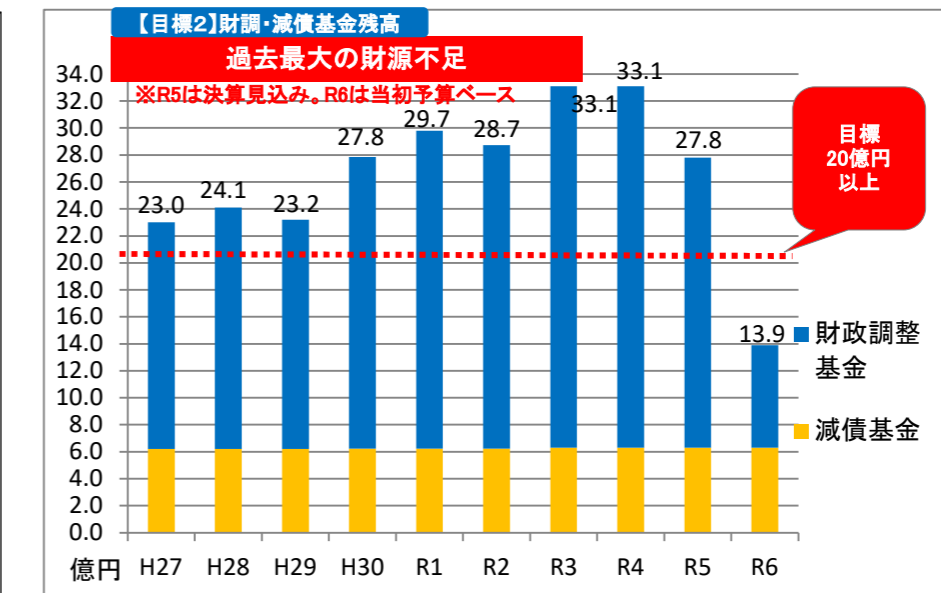


# 【令和6年度当初予算】各種財政指標等の推移



### 健全財政確保のための目標

- 目標1 経常収支比率は92%未満とする。
- 目標2 基金残高(財政調整基金+減債基金)は、20億円以上とする。
- 目標3 実質的なプライマリーバランスを維持する。
- 目標4 実質単年度収支を2年連続で赤字にしない。



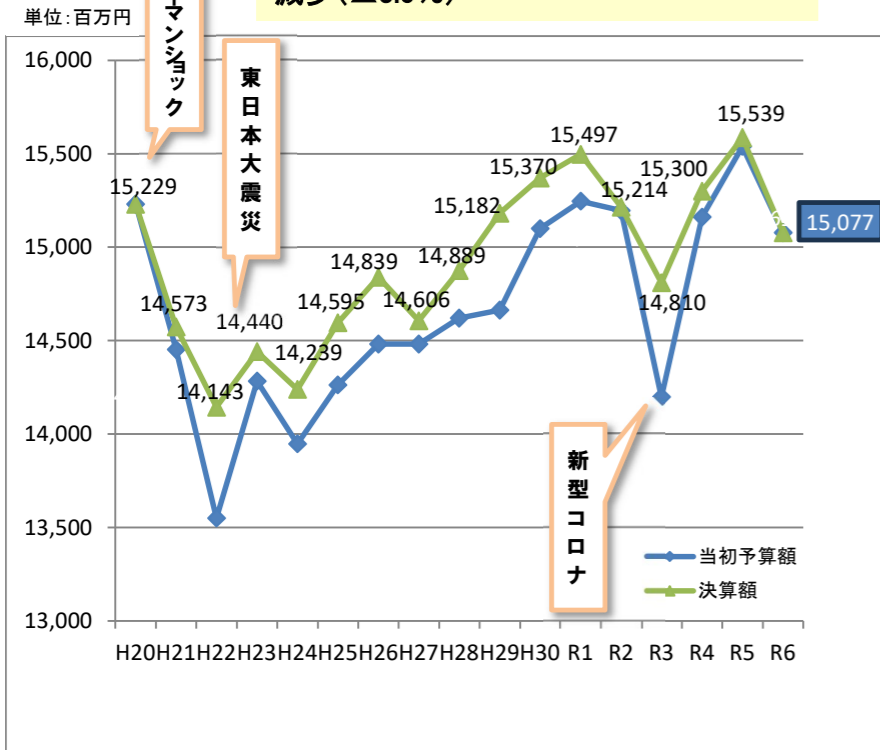
※令和5年度は決算見込。令和6年度は予算額(各種比率については決算見込)。

# 市税の推移【H20～R6】

H20.9月 リーマンショック  
 H23.3月 東日本大震災  
 H24.12月 第2次安倍内閣発足  
 H26.4月 消費税率改正(8%)  
 R1.10月 消費税率改正(10%)  
 R1.11月～ 新型コロナウイルス感染症の世界的流行  
 (アベノミクス)

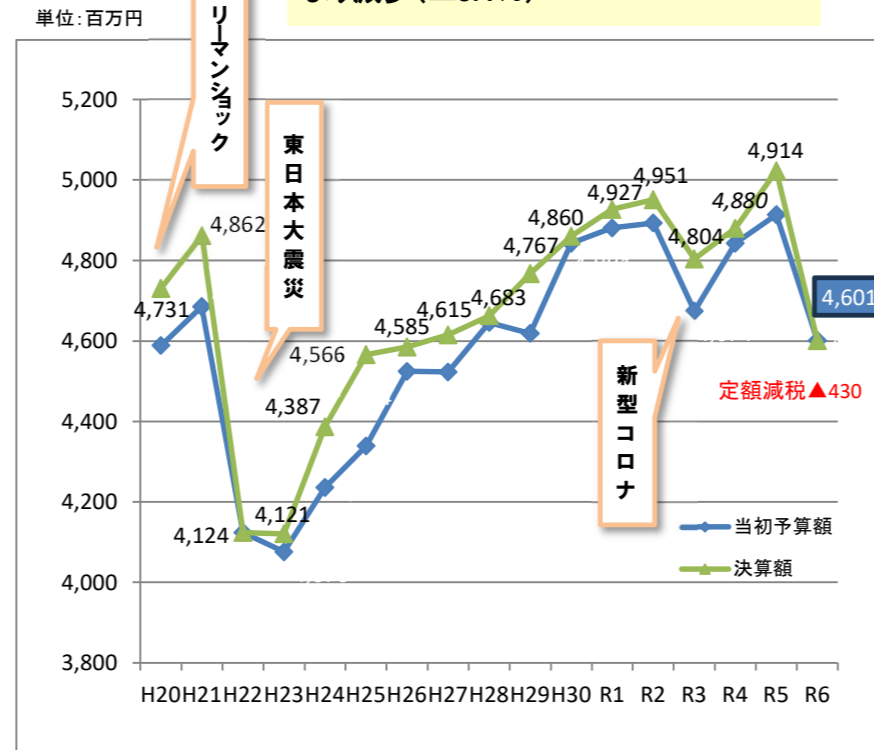
## 【市税合計】

市税全体では、定額減税の影響等により減少(▲3.0%)



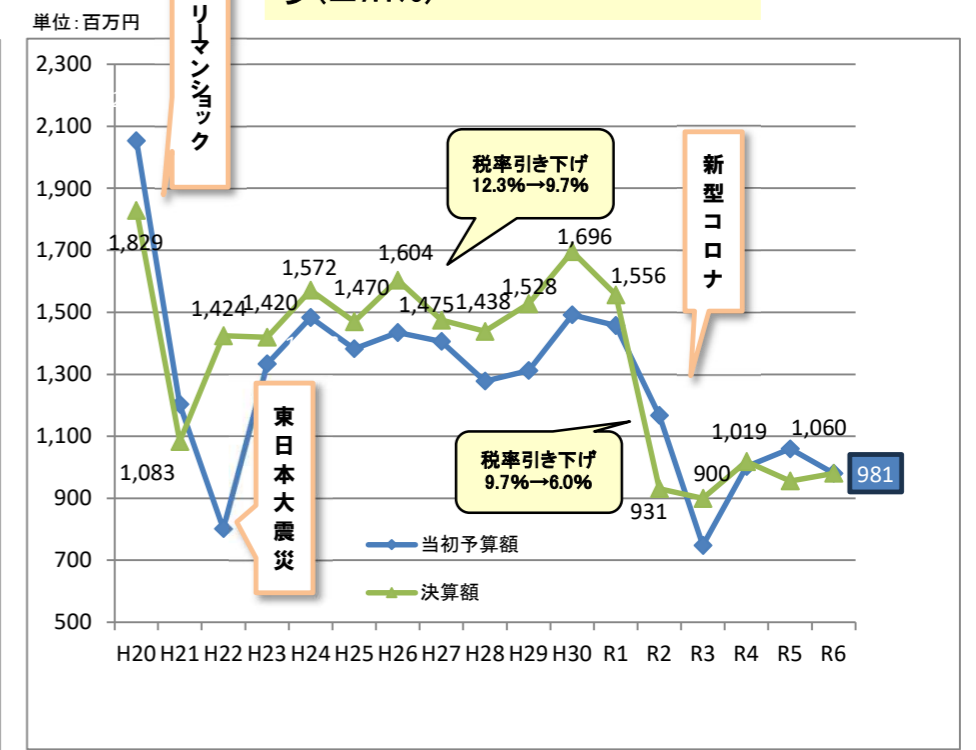
## 【個人市民税】

給与所得は増加するものの定額減税により減少(▲6.4%)



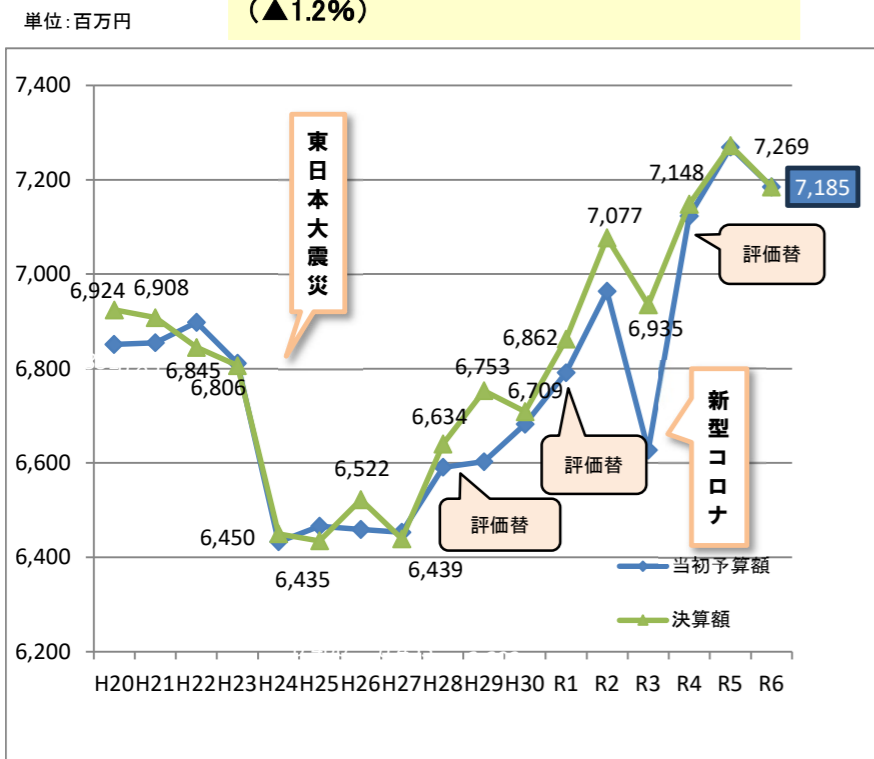
## 【法人市民税】

大手企業の業績の伸び悩みにより減少(▲7.4%)



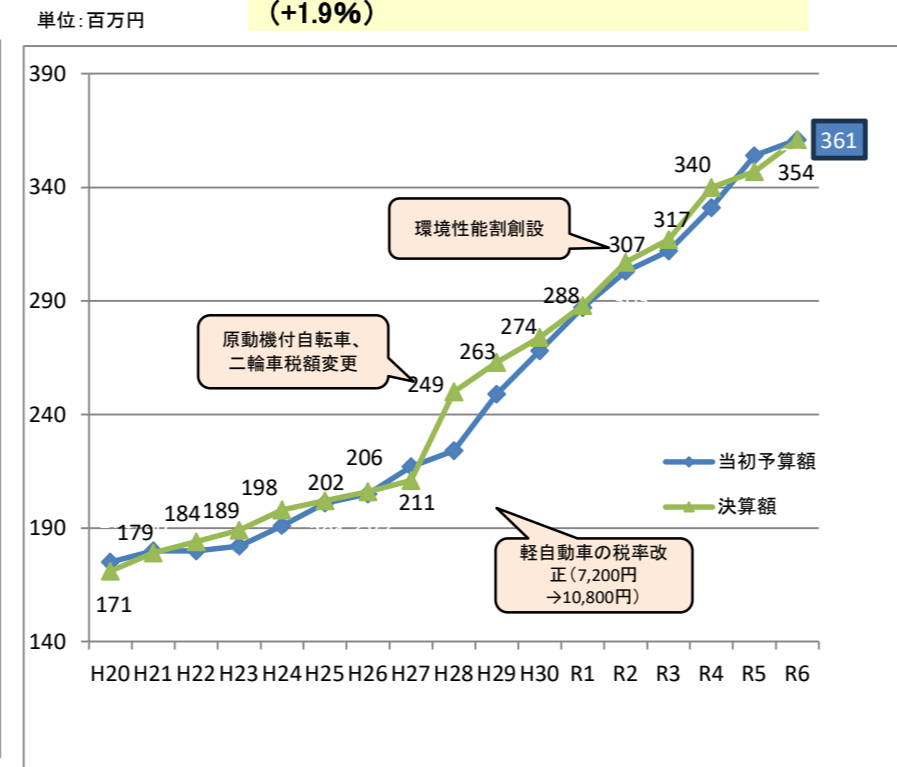
## 【固定資産税】

3年に一度の評価替えにより減少(▲1.2%)



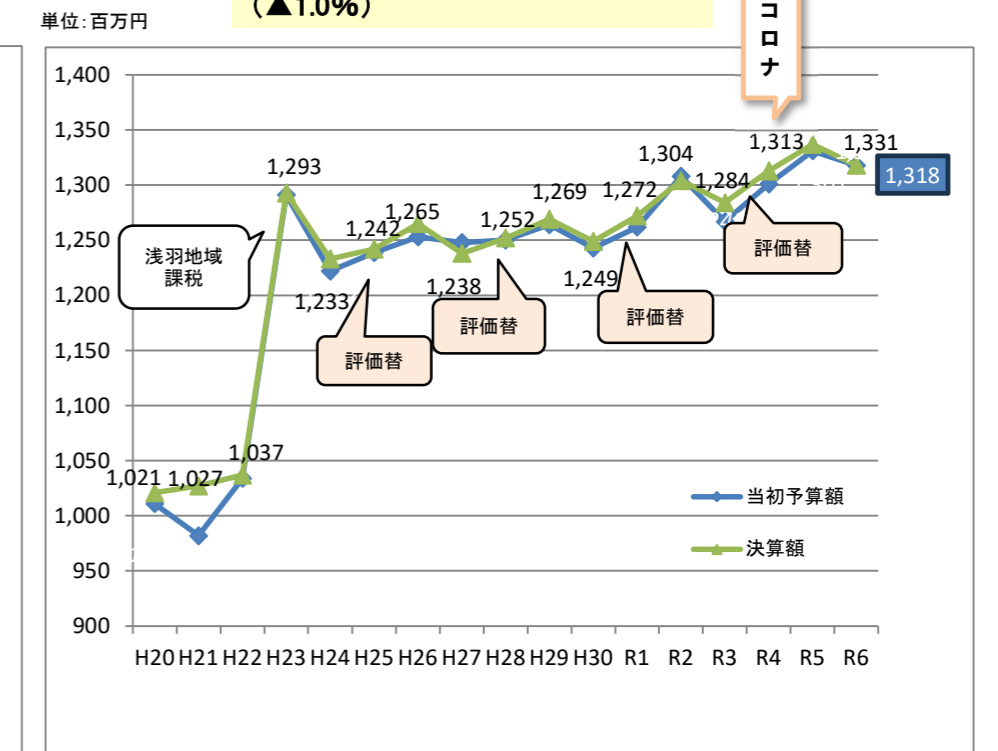
## 【軽自動車税】

買い替えに伴う新税額適用車の増加(+1.9%)



## 【都市計画税】

3年に一度の評価替えにより減少(▲1.0%)



※R5の決算額は見込み。R6年度は予算額